

合成お絵かきにチャレンジ!

京都市立新林小学校 山本直樹

- 1、単元名「合成お絵かきにチャレンジ!」
- 2、教科 図画工作科
- 3、学年 高学年
- 4、アプリケーション Adobe Photoshop Elements (アドビフォトショップエレメンツ)
- 5、ねらい

一年間の思い出を実写画像とコンピュータによるグラフィックと合成することで表現する。

目標

- ・一年間の思い出を絵で表現する。(表現の技能)
- ・実写画像と自分が描いた絵との合成を楽しむ。(発想、構想の技能)
- ・自他の作品の工夫や違いに気づき、意見交換する。(鑑賞の能力)

6、作品例



7、活動の流れ

- 1、一年間で最も印象に残った出来事をふりかえりテーマを決める
- 2、テーマに沿って写真を撮影する
- 3、Adobe Photoshop Elements (フォトショップエレメンツ) を使って絵を描く
- 4、実写画像と絵を合成する
- 5、作品を保存、印刷する
- 6、作品を鑑賞しあい相互評価する
- 7、自己評価する

8、授業のコツ

Photoshop Elements では絵と背景画像は別のレイヤーとして管理することができます。背景画像に直接絵を描くわけではないので、絵の部分だけを何度でも書き直すことができます。ただレイヤーという機能についてはあらかじめ、子ども達に「透明のフィルムが重なってるようなものだよ」と説明しておいたほうがいいでしょう。

合成お絵かきにチャレンジ!

京都市立新林小学校 山本直樹

KEY WORD - レイヤー 画像を統合

1, PhotoshopElements の [写真編集モード] で、あらかじめデジタルカメラで撮影しておいた背景になる画像を開く。

2, メニューバー [レイヤー] → [新規] → [レイヤー] を選ぶ。

3, レイヤー名 (「わたしの絵」など) をつけて、OK する。



～ワンポイント～

これで背景画像の上に、新しいレイヤーができました。レイヤーとは透明のフィルムのようなものです。そこに絵をかいたり修正を加えても、下の背景画像には一切影響がありません。またあとからそのレイヤーだけ捨てることもできます。

4, [えんぴつツール] や [ブラシツール] を選んで、自由に絵をかく。

えんぴつツール

けしごむツール

ブラシツール

塗りつぶしツール

・必要におうじて、上のオプションバーでえんぴつやブラシの種類、サイズを変える。



・色を変えたい時 → [描画色ボックス]

描画色ボックス

・部分的に拡大したい時 → [ズームツール]
(A | t キーを押すと縮小に切り替え)

ズームツール



合成お絵かきにチャレンジ!

5, メニューバー [レイヤー] → [画像を統合] を選ぶ。

～ワンポイント～

この [画像を統合] で、背景写真とその上にかいた絵が一枚になります。

これ以降は、絵のレイヤー部分だけを修正したり捨てたりすることはできません。



6, 出来上がり!

